

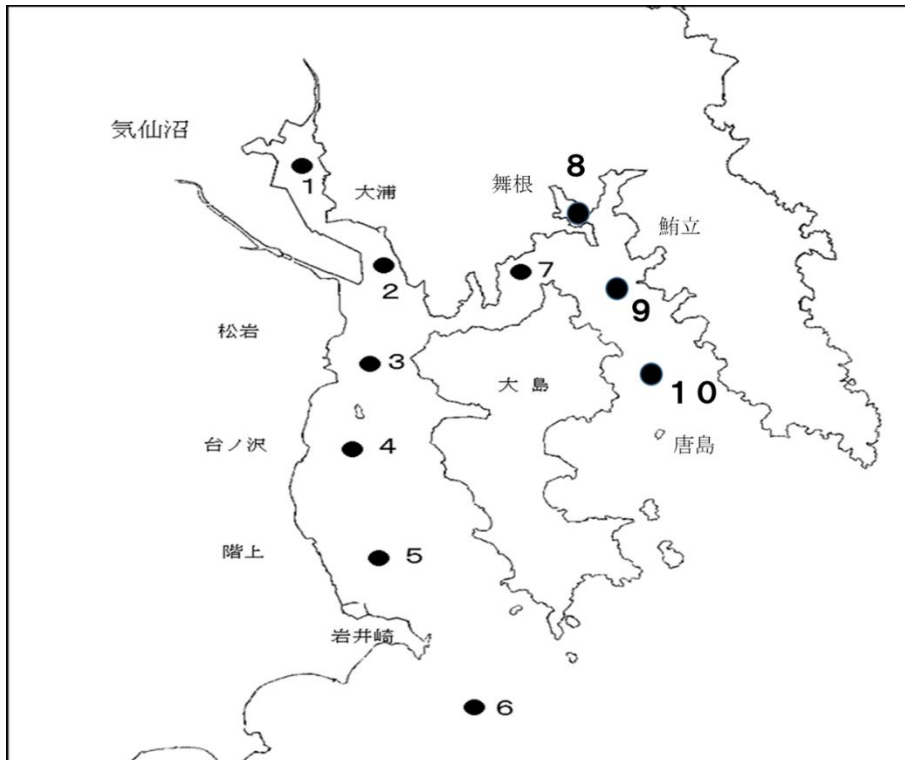
気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和4年8月22日

○概要

- 1) 水温：表層で22.0～24.2℃，底層で18.4～21.0℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で29.7～32.6，底層で33.1～33.6の範囲にあった。
- 3) pH：7.95～8.18の範囲にあり，全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.1未満～0.8mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：5.4～8.7mg/Lの範囲にあり，St.3松岩（底層），St.7日向貝（底層）で水産用水基準（6.0mg/L以上）を満たさなかったが，内湾漁場の夏季の水産用水基準（4.3mg/L以上）は満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は8.8～328.8ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。
 - リン酸態リン（PO₄-P）： 2.8～39.2μg/L
 - アンモニア態窒素（NH₄-N）： 2.5～32.2μg/L
 - 亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 0.2～5.4μg/L
 - 硝酸態窒素（NO₃-N）： 0.7～33.4μg/L
 - （三態窒素※ 3.4～71.0μg/L）

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

